

# 山形県歯科技工士会女性部 研修会

① 関 三千男（歯学博士）先生

「閉塞型睡眠時無呼吸症（OSAS）の歯科的治療と歯科技工士の役割」

② 由布川亭 銀歯（ゆふがわてい ぎんば）（関 三千男 先生）

落語「老婆の休日」

日時 2019年11月10日（日） 受付9：40～

① 10：00～12：00（講演）

12：00～12：15（休憩）

② 12：15～12：40（落語）

会場 文翔館（山形県郷土館）

参加費 会員歯科技工士 無料

会員外歯科技工士 500円・一般 500円（お茶代含む）

申し込み 〒994-0074 天童市大字藤内新田 106

問合せ先 山形県歯科技工士会女性部研修会実行委員会

TEL / FAX 023-665-4370

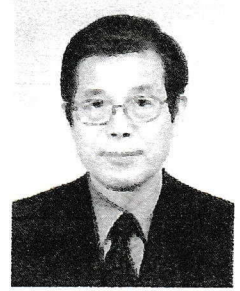
メール [yamashigi@rose.ocn.ne.jp](mailto:yamashigi@rose.ocn.ne.jp)

※ 申し込みはFAXかメールでお願いいたします。

締め切り 11月1日必着

# 「閉塞型睡眠時無呼吸症候群（OSAS）の歯科的治療と歯科技工士の役割」

関 三千男



## 抄録

睡眠時無呼吸症候群は睡眠中に呼吸停止を起こす症候群を言います。無呼吸症候群は7時間の睡眠期間中に10秒以上の無呼吸が30回以上、あるいは1時間に5回以上の無呼吸が観察されるものと定義されています。本疾患は睡眠中に舌根部や軟口蓋が上気道をふさぐ閉塞型と、呼吸を支配する神経の障害により呼吸が停止する中枢型とに分類されます。歯科で対象とするものは閉塞型睡眠時無呼吸症候群(以下OSASという)です。OSASになると心臓に負荷がかかり、患者本人の健康を損ねることは勿論、昼間の激しい眠気のために患者の職業によっては他者の生命も危険にさらすおそれがあります。近年、この患者が係わっている交通事故や新幹線事故が報道され社会的に関心を持たれています。

OSASの治療は、内科的、外科的治療法があります。非観血的治療法の1つとして、軽症の場合は歯科的な口腔装置(MAD)による治療法が行われ、歯科技工士がこの治療に係わっています。

本講演では①睡眠時無呼吸症候群とは ②その原因と治療法の概略 ③日本人にみられる非肥満患者の特徴 ④口腔装置による治療法と装置の種類 ⑤歯科技工士の役割を述べます。⑤では、これらの装置の製作に係わる臨床歯科技工士のヨーロッパの制度についてもおはなしします。

## 講師略歴

関 三千男 (歯学博士)

## 学 歴

1968年3月	東京医科歯科大学附属歯科技工士学校	卒業
1970年3月	東京医科歯科大学附属歯科技工士学校実習科	修了
2002年3月	放送大学	卒業
2002年4月	九州大学歯学府大学院(博士課程)	入学
2007年3月	国立大学法人九州大学歯学府大学院	課程修了
	同上 学位取得 歯学博士	

## 職 歴

2007年3月	国立大学法人 大分大学医学部附属病院	定年退職
2002~2009年	日本口腔顎顔面技工学会	会長
現在	同上 (相談役)	理事

## 教職歴

2002年~2006年	明倫短期大学	非常勤講師(新潟市)
2007年~2009年	明倫短期大学	臨床教授(新潟市)
2007年~2013年	東京医科歯科大学附属歯科技工士学校	非常勤講師(東京)

## 賞

2008年11月	日本歯科技工学会	優秀論文賞受賞
論文タイトル	閉塞型睡眠時無呼吸症候群の口腔内装置について	

—歯科技工分野から見た課題—

## 演目はプラハで演じた「老婆の休日」

高座名（こうざめい）由布川亭銀齒（ゆふがわてい ぎんば）。

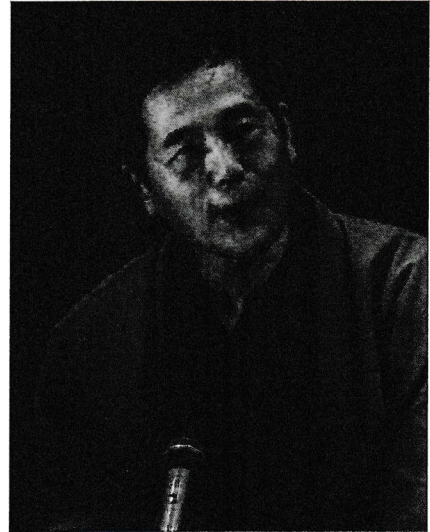
関三千男 1946年新潟県生まれ 72才

（千葉県流山市在住）

コシヒカリで有名な新潟の魚沼生まれ。大分県で大学病院に勤務し定年までの30年ほど暮らす。40歳で社会人落語サークル「県南落語組合」に入会。

「依頼があるとどこでも」をモットーに出かけた出張寄席は大分県内、熊本、長崎県など出張寄席など多数。思い出の出張寄席は大分刑務所内の高座、毎春お寺での定期寄席。サークルがサントリー地域文化賞、大分県知事賞など受賞。

2010年退職に伴い千葉県に移住。7年前の2012年にはヨーロッパのチェコのカレル大学で日本語講師をする友人の誘いで新春プラハ寄席。現在、千葉県野田市の素人落語クラブ「笑紫会」に所属。介護施設、地域寄席など出張寄席を楽しむ。



### 以下参考に

#### ● 落語を始められたきっかけは？

落語は好きでした。大分で社会人落語サークルを友達に紹介され、入会しました。入会にはオーディションがありましたが小啻で難関を突破できました(笑い)。40歳の手習いでした。

#### ● 芸名の由来など。

職場の大分大学病院が 猿のいっぱい住む高崎山の裏にあり、由布山に見える由布市でした。「九州のチロル」（町の観光案内）という美しい由布川溪谷があります。それで由布川亭です。大学病院では保険の入れ歯を作るのが仕事で銀齒です。

#### ● その中で、エピソードなど。

大分刑務所で数百人の囚人を前に出張寄席は貴重な経験です。NHK大分放送局が製作・放映した1時間半番組に私もトリ出演。国際学会でスペインにいったおり、カレル大学（チェコ）日本語講師の友人の世話で冬のプラハ市内で独演会。

#### ● 落語をやっていて生活や人生観にどんな変化が？

職場のいじめに耐えることが出来ました(笑い)